



発行所 福井県大野郡和泉村
下穴馬 ☎ 912-02
中電 ☎ 912-03

(昭和46年11月1日現在)

村の人口	4人
出生	0人
死亡	23人
転入	14人
転出	2,419人
総人口	1,247人
男	1,172人
女	664人
世帯数	664世帯

村の面積 332.60平方km

- 今月の目標**
- 1 各自が防犯防火に協力しよう
 - 2 夜および留守の戸締りは厳重にしよう
 - 3 人ごみでの手提カバンや懐中物などには注意しよう
 - 4 ねる前にもう一度火の始末を確認しよう

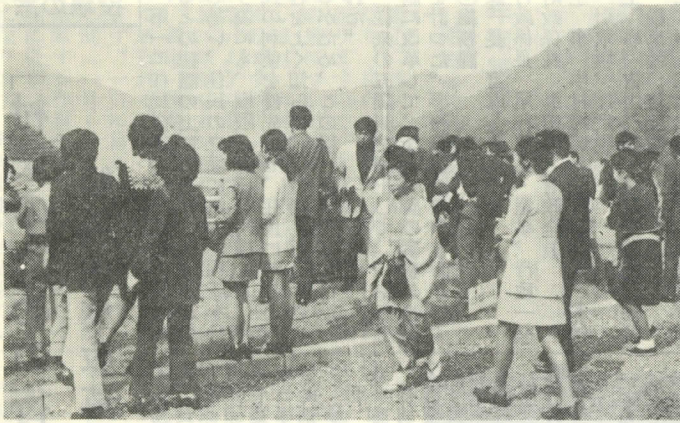
- 無事故の誓い**
- 一、飲酒運転は絶対いたしません
 - 二、無免許運転は絶対いたしません
 - 三、スピード違反を絶対いたしません
 - 四、以上三つの事は絶対させません

四十六年の展望

九頭竜の観光

芦原、東尋坊、永平寺—三二・六%
奥越秘境—三五・八%、越前海岸—一六%、三方五湖—一二%、若狭蘇洞門—一三%……

さてなんであろう……この数字は？
今年八月二十四日—二十七日にかけ
国鉄東京駅地下の花の広場で、五〇〇
〇人を対象にある交通機関が、都民の



「北陸の観光はどこを希望するか」をテーマにアンケートした結果のパーセンテージを示すものである。なんと意を強うすることではないか!!

東尋坊といひ、芦原といひ、五十年—八十年の歴史を有する観光地であるのに、馳け出しの奥越秘境(九頭竜ダムを中心とした本村一帯の呼び名)が、堂々これらと肩を並べて都民の注目を引いていることである。もう一つ、国鉄、交通公社、日本旅行会は、東京、横浜の旅行センターを拠点として「三国—芦原—九頭竜ダム—白川」のルートで団体観光の呼びかけをしていたということも、やはり世人の注目度を示すパロメーターと見てよい。全く無名の地をルートに組入れると、応募効率が低下を招くことから除外されるのが常識であるが、我が九頭竜ダムを含めたコースを

組んだことは、それが比較的高く評価されていることを示すものと受け取つてよいと考えられるからである。さて外部状況はこのくらいにして、現地の実態はどうか……

先ず観光客の入込数は、昨年を九万人上廻る四十二万人、消費額は、大きく伸び悩み、三億七千万円にとどまり昨年の二億八千万円に比して頭打ちの体を示し、観光客一人当りにして昨年は八〇〇円台、本年は九〇〇円台であるが、物価に比して著しく不均衡で、受入側では、この点充分検討する必要がある。

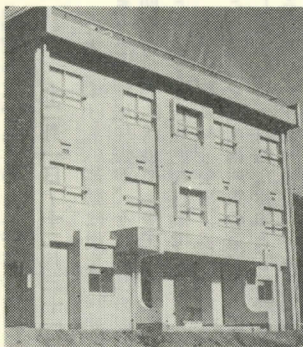
次に来客の足であるが、トップは貸切バスの激増である。(これは、旅行者の目が当地に向けられ出したことを示すものとして喜ばしい) 方面は、東海、関東、中京、北陸方面からの入込はほぼ平等で、当地に近い関西が非常に少ないことは、今後の課題と見るべきであろう。

以上を展望して深く考えさせられる本村観光のこれからの進路は……遊園的施設、青少年向けの健全施設

大納寮完成

大納小中学校教職員寮

遠隔地から、村内小、中学校へ就職され、へき地教育に専心しておられる先生方に、快適な住居を、と計画した



大納地区小、中学校教職員寮がこの程完成しました。この寮は、鉄筋コンクリート三階建て、一階は食堂、会議室および家族二世帯が住居できるようになっており、二階、三階は単身者用で部屋数十八室あります。建物の総面積は四六四平方メートルで「大納寮」と名付けられました。

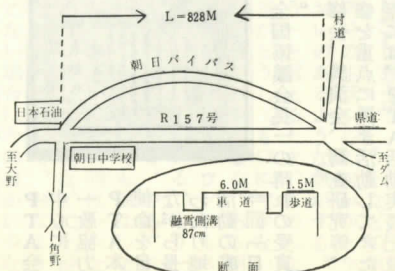
の拡充と、年中有名行事の設定が急務と思われ、開発のポイントとしては、自然保護の重視、広域観光、大型観光の促進ということであろう。さらにさし迫った問題としては、冬の異色ある利用を速かに考慮することではなからうか。さらに細かく見ると、多くの問題点をはらむが、それだけに発展性があり期待度が多いわけで、関係者は反省と促進を調和よく進めていきたいものである。(写真は賑う九頭竜ダム)

朝日バイパス

いよいよ着工

全国的に観光ブーム、レジャーブームにより、急激な交通機関の発達に對処するため、道路網の整備は急務とされていきます。大野土木では、国道(一五七号線)朝日附近の交通緩和のためかねてより要望のあつた朝日バイパスを建設する運びとなり、工事はすでに中森建設、穴馬組の二業者によつて着工されました。このバイパスが建設されると、越美北線の完成と相まって、産業と文化の発展に寄与するものと期待されます。

総事業費 二五九〇千円
延長 八二八米
車道六米(歩道一、五米)



役場の窓

「村民のための行政を」
組織機構改革行われる

第一に住民全体のための村行政であるとの認識の上になつて、村民が利用し易い、住民の立場になつた行政を行う為にも、権限と責任を明確にし、住民の利便を優先させ、住民に行政の内容をよく知らせ、その意見を反映させるがため、この程、機構改革が行なわれた。

従来の五課制を廃止して、一室三課制に改革して、なお一層の事務の強化を計つた。事務分担は次のとおりです

- 総務課
 - 課長 宮原公夫
 - 行政係長 尾花継男・選挙、行政一般
 - 財政係長 島田等・財政全般
 - 主事 中村邦典・軽自動車税、木材引取税、住民税
- 主事 古川茂雄・固定資産税、軽自動車税、諸証明
- 主事 三橋武雄・消防、予算、庶務職員関係
- 主事 三野登喜尾・文書受付発送、庶務、全般補助
- 主事補 谷秀明・交付税、村債、財政一般、庶務
- 使丁 西あきを・使丁
- 住民課
 - 課長 島田巖
 - 福祉係長 三橋清市・福祉行政一般
 - 保健衛生係長 番屋友吉・国民健康保険、診療所、保健一般
 - 戸籍年金係長 水谷康子・戸籍、住民基本台帳、印鑑証明
- 主事 山本一郎・水道、児童福祉、技手 加藤一美・衛生
- 主事 大谷政士・衛生、全般補助
- 主事補 野尻広・国民健康保険、保健衛生、全般補助
- 主事補 米倉久子・国民年金、保育所全般補助

- 業務課
 - 課長 末永彦治
 - 事業係長 池尾長久・事業、土木一般
 - 振興係長 深谷昌義・振興林野土木
 - 専門委員 奥島利雄・林業振興事業
 - 主事 末永喜美代・農業共済
 - 技師補 道岸孝治・農業土木
 - 主事 島田好子・一般事務、全般補助
- 主事補 加藤守彦・農業委員会、全般補助
- 画室室
 - 室長 水谷寛
 - 企画係長 栗守関次郎・請願陳情、公害対策、総合企画、振興計画、交通安全、広報、秘書渉外
 - 嘱託員 山田溪司・商工業、観光開発
 - 主事補 谷政信・消費者行政、交通安全

- 全、全般補助
- 収入役室
 - 主事 新井基衛・出納、物品、共済
 - 職員思給、源泉徴収
- 主事 佐藤喜久江・会計
- 議会事務局
 - 事務局長 栗守俊太郎・議会、教育委員会施設関係事務兼務
- 教育委員会
 - 教育長 加藤良雄
 - 係長 古岡和男・教育一般
 - 主事 下出定幸・学校給食センター
 - 栄養士 滝本よう子・栄養士
- 診療所
 - 所長 平野治・医師
 - 看護婦 平野まさえ・看護婦
 - 主事 下出治子・一般事務、全般補助
- 中電支所
 - 支所長 山内守人
 - 主事 丸山きよ子・住民基本台帳、配給、保育所
 - 使丁 西出金子・使丁



老後のそなえは老前から

国民年金で豊かな生活を

近頃年金といふことが非常に私達の感心を呼んでいます。それは医学の進歩などによる平均寿命の伸びによつてだれしもが永い老後の生活を何に、たよつて支えていつたらよいかといふ不安がおのずと年金といふ、ことばにひかれるのではないのでしょうか。また老後を考えるまでもなく、あわただしい近頃では自動車の急激な増加によつて交通事故が多く発生し、さらに医学の発達した今日でさえ病氣は一向に絶えそうもありません。では私達はいつかくる老後、万一の事故の保障を何に求めたらよいのでしょうか。それは国が行なつている公的年金制度に加入することです。

会社などに勤めている人の厚生年金、官公庁や国鉄などに勤めている人の各種共済組合及びこれらの年金制度に加入してない人、つまり農業などの自営業者を対象とする国民年金から成つています。国民年金は老後の生活保障はもちろん病氣やケガで働けなくなつたときや、夫に先だたれ母子家庭となつたとき及び両親を亡くし児遺になつたときなどに本人や家族の生活を守つてくれる制度です。さらに「年金額は物の上昇や生活水準に応じて引き上げられるという有利な制度」です。国民年金も発足以来十年たち今年四月からは拠出制としてはじめの老令年金の支給が開始されましたが受給者の方にその感想を伺いますと、どの方

歳末たすけあい運動

十二月一日～十二月三十一日

歳末たすけあい運動は歳末の時期にあつた地域住民が、それぞれの福祉問題を協力的活動によつて解決していくとする自主的運動です。とくに和泉村社会福祉協議会では、この運動を低所得対策の重要な一環として単なる一時的な行事として終らせることなく、低所得者のかかえている福祉問題の実態を明らかにして、問題の原因、背景を訴え、解決のための積極的な住民の協力を促進した運動として発展させたいと思ひます。この運動によつて皆さんから寄せられた募金は全額本村内の在宅重症身障者、寝たきり老人、ボイタライン層の家庭、福祉施設入所者、長期療養者の方々に送り少しでも明るいお正月を迎へてもらふものであります。みなさんの、あたたかご協力をお願いします

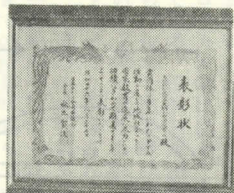
第23回 人権週間 人権を守って 明るい社会

12月4日～12月10日

毎年十二月十日を「世界人権宣言デー」と定め、各地で国際人権宣言の目的達成のため、人権擁護活動や各種の啓発行事が行なわれ、すべての人々が人権の確立について、決意を新たにしていたためこの週間です。「人間尊重」とは、私達人間はこの社会で一番も「加入してよかつた」「有難いことです」と喜んでおられると共に年金制度の必要性を訴えておられます。年金に必ず加入しなければならぬ人はもちろん希望により加入できるサラリーマンの奥さんも、あなた自身の年金を受けようとする機会に国民年金に加入しましょう。安定した老後、不安のない生活を送るには若い働けるうちから将来にそなえる心がけが必要です

晴れの全国表彰

大納小中PTAに



PTA会長を中心に、会員一致協力し、PTA本来の使命を自覚しながら長年にわたり地味な活動の成果が今回「日本PTA全国協議会会長」の晴れの受賞となつた。研修会、講演会、調査研究等、会員の研修を重点に置き活動してきた。三十五年には、PTA活動実践記録の発行以来、道徳教育研究委員の実践記録の発行、四十四年以降、文部省委嘱の家庭教育学級、県研究委嘱学級等、二カ年の成果を実践記録として発刊、本年も継続して開設している。四十五年、県PTA連合会長表彰等を受賞している。

すぐれた尊い存在で、個人の人格や、生命の尊さを誰もこれを侵すことはできません。人間の尊さをよく知り、これを大切にすることが人間尊重です。私達人間は、人間の自由から生れる平和と生がい望み、誰からも縛られない自由を求めています。人間の値うちは誰も変りません。自分だけがまま勝手は許されません。私達国民の自由と幸福を守るため、人間擁護委員または、法務局へ申し出て、救済を受けられるようお推しします。和泉村の人権擁護委員は 上大納 谷口 市松 朝日 桜川 栄太郎 川合 新井 千代子 最寄の法務局は 福井地方法務局大野支局

オ2回

いずみ駅伝堂々の開催

優勝!! 大納中学校チームへ

第二回いずみ駅伝競走大会(体協主催、和泉村後援)は、去る十一月二十日好天に恵まれ、盛大に開催された。

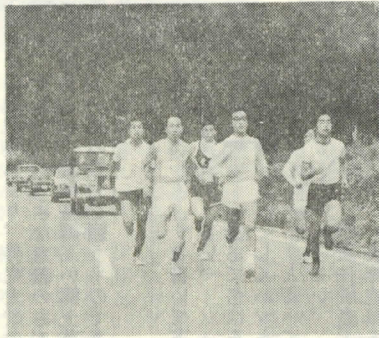
本大会は、下山谷山橋一丸頭電ダム頂上(折返し点)貝皿(役場前までの六区間(一九、五キロ米)に、技を競い合うもので、精鋭六チームが参加した。力強い選手宣誓のあと、午後二時、第一走者が谷山橋をスタートし、さかんな沿道の広援のなかにぐぬきつぬかれたの好リレーが展開された。その結果、一般チームにまじって参加した大納、朝日中学校両チームが一位、二位を独占して関係者の注目を集めた結果は次のとおり

優勝大納中学校チーム(一時間十三分二十四秒) ②朝日中学校チーム(一時間十六分〇九秒) ③郵便局チーム(一時間十八分〇九秒)

年末調整と

給与支払報告書について

最近、本村でも事業者、営業者が多くなり、村内での労務者調達が行われて居りますので、年末調整と給与支払報告書について簡単に述べてみたいと思ひます。年末調整と言ふ言葉をよく耳にしますが、一般の方には余り関係がないように思ひ、つい聞きながしてしまいがちですが年末調整は給与(給料、賃金、報酬、恩給、手当等)を受けて居られる、すべての者に関係があります。一口に言えば年末調整とは、一年間(一月一十二月)の給与の税額を精算する作業の事で、十二月現在その職に従事して居る者は年末調整の対象になります。年末調整にかからない



時間十七分十一秒) ④陸友会チーム ⑤中電チーム ⑥電源開発チーム 区間賞 第一区 長谷川信行(大納中) 第二区 加藤一美(陸友会) 第三区 小宮山利彦(大納中) 第四区 洞口敬二(朝日中) 第五区 飯島利則(大納中) 第六区 塚本慎一(中電)

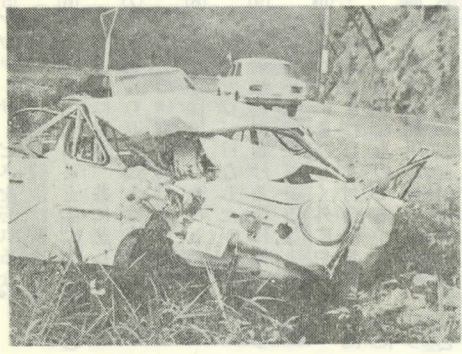
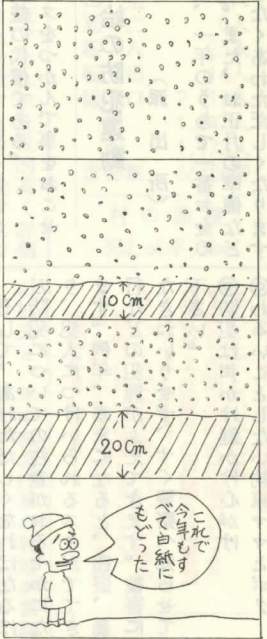
者(十一月までの退職者)でも給与支払義務者(雇主)から給与支払報告書を必ず受け取つて下さい。給与支払報告書がないと国税の還付請求(国税は現年課税ですから既に納付した税金が戻しになる場合がある)することができませんし、住民税申告の時収入額が不明なため不当な税金を徴収される場合がありますので注意して下さい。なお、給与支払義務者は次の事を守つて下さい。 一、一月一日現在において、給与の支払をして居る者で給与所得については所得税を源泉徴収する義務のあるも

年末年始における 飲酒運転絶滅運動実施

十二月十六日～一月十五日

「社会の飲酒運転を絶滅しよう」をスローガンとして、年末から年始にかけて飲酒運転による交通事故が多発することから、飲酒の機会が多くなる年末年始をとらえ、飲酒運転の危険性ならびに反社会性を広く県民に訴えるとともに、これを軽視する社会的風潮の是正につとめ、県民総ぐるみの力を結集し、飲酒運転の絶滅を目的として十二月十六日から一ヶ月間、飲酒運転絶滅運動(北陸三県統一)が展開される。

のは、給与支払報告書を村長に提出すること。 二、源泉徴収をしていない給与支払者についても年間を通じ、一ヶ月以上の就職者は、給与支払報告書を村長に提出すること。 三、年間の収入総額が、二〇〇万円以上の給与所得者については、給与支払報告書の一部税務署へ提出すること。 提出月日 一月三十一日まで



飲んで乗るあなたは天国、家族は地獄 ◎運転者に酒を出さないよい習慣 ◎しない、させない、酒のみ運転

しわす(十二月)



私はこのごろつくづく感じるのだがすなおに「ありがたい」と「ごめんない、それに朝の挨拶で「おはよう」などの言葉は時は自分の生活や心に何かゆとりと、うるおひのあるような気がする。ありがとう」と言えるとき、ごめんないの一言がどうしても口にならぬとき、なぜか自分がいやになる。ある朝おはようと声をかけても、ウンともスンとも返事をしない人がいる、もう一度言つても知らん顔である。やあ、おはようの一言くらい言つても損はないだろうし、お互いにその時はいやな感じであろう。まして職場などで上役の人が朝などむつりして、おはようの返事がこない場合はその日がいやな感じでもどことなく一日がくらくら感じ過ぎてしまふことがある。又乗りものの中や、込んでいる場所、つい足を踏んだり、ぶつかりたりする事が、こんな時でも、すなおに「ごめんない」と言えばすむはずである。ところがわざとソツポを向いて知らん顔をする人がいる。こんな時には痛さをよけいに感ずるものである。お互におはようとか、すみませんが言えれば家庭生活の中でも親子共々円満にいくはずだし、ささいなこと大きな問題になるものもこのたつた一言の言えぬ人、言えない人によつて色々な言えぬ言えぬ原因になる場合がある以上朝の挨拶から晩のおやすみなさいのやり取りがたくさんあり、これを充分心掛けて、お互いが気持ちよく過して行きたいものです。



児童手当認定請求受付中

